

交通安全動画を作成

「事故防止の一助に」

小林駿介さん(商1)



動画を作成した小林さん

「簡単な行動で未来は変わるはず」。群馬県警の公式YouTubeで交通安全を呼び掛ける動画。作成したのは小林駿介さん(商1)だ。小林さんは高校時代、群馬県主催の交通安全の動画コンテストでグランプリを獲得。その縁で群馬県警桐生警察署から、啓発動画作成を依頼された。

高校時代、演劇部と生徒会に所属し、さまざまな映像を撮っていたという小林さん。桐生署と相談したり、夜道でヒヤッ



啓発動画の一場面

とした自身の経験を踏まえて、お年寄りに交通安全を促す内容を考案した。

秋の交通安全運動にあわせて30秒の動画を3本制作。そのうちの1本では、地味な色合いの洋服を着て出かける高齢男性(小林さん)が、夜道で事故に遭いそうになる、という内容。あなただって輝けば、きっと未来も変わるはず」と反射材の使用を併せて呼びかけた。

撮影は夏期休暇中、友人や高校の演劇部の後輩たちと行った。祖父の洋服を着て呼ばれた。桐生署の担当者は「分かりやすく伝えていて評判もいい。非接触型の啓発活動として積極的に活用したい」と話す。

完成した動画は県警公式YouTubeのほかに、桐生署や市役所、郵便局、社会福祉協議会などお年寄りが集まる場所でも上映している。桐生署の担当者は「分かりやすく伝えていて評判もいい。非接触型の啓発活動として積極的に活用したい」と話す。

群馬県警公式YouTubeで公開中



本番さながらオンライン面接

人事担当者がアドバイス

本格的な就職活動開始を目前に控えた3年次生を対象に、オンライン面接対策・攻略セミナーが12月5日、開催された。3年次生45人が参加し、企業の人事担当者と本番さながらの模擬面接を行った。

学生は小グループに分かれオンライン集団面接を受けた。商社やメーカーなど6社の人事担当者が面接官を務めた。学生は自己PRとガクチカ(学生時代に力を入れたこと)について、学業やサークル、アルバイトなどのエピソードを絡めながら自分の良さを伝え、自分の良さを伝えるように話の内容を考えよう」と助言した。履歴書についても「書き方に注意し、丁寧に。読み手に分かりやすく書くことが大事」と指摘した。また、評価者として他の学生たちも面接のやりとりを視聴。「話している時の目線が気になった」などの感想を述べていた。

本学では、コロナ禍で増加傾向にあるオンライン面接の対策講座を昨年から実施。本講座ではキャリア形成支援課の職員が「今の時期、完璧に面接対策ができていない人は少ない。失敗してもいいので、相手にどう伝わるか改善していくためのチャンスにしてほしい」と呼びかけた。

習いたい人はぜひご覧ください。例年、年明けと後期試験明けに「まだ就職活動の準備をしていないけどどうしたらいいか」という相談が多くあります。年末年始の休暇期間は遅くても、年内に相談に来てください。

「4年次生へ」4年次生を対象とした求人情報が引き続き多くの企業から届いています。就職活動を継続中の人はぜひ相談してください。

来春卒業する皆さん全員に「進路届」の提出をお願いしています。すべての大学は、文部科学省に卒業生全員の進路を統計化して報告する義務があります。就職支援システムSinetの「進路届」から提出をお願いします。

就職だより

サークル勧誘

今年度2回目 74団体が参加



生田キャンパスでの勧誘風景=11月25日



動画を見せながら活動を紹介し神田キャンパス、11月26日

今年度2回目となる体育会、学術文化会、公認団体、非公認団体の新入勧誘が11月、生田・神田両キャンパスで行われた。

生田キャンパス(24、25、26、30日)は延べ62団体、神田キャンパス(22、26、30日)は12団体が参加。学生たちは興味を持った団体のブースを訪れ、活動内容などに熱心に耳を傾けた。

— 97 —

宮田 宗彦
国際コミュニケーション学部准教授
(外国語教育研究室長)

外国語の又々々
外国語教育研究室

自動翻訳できない日本語の表現について

自動翻訳とは、ソフトウェアを利用して自動的に翻訳することです。皆さんも英語を日本語にしたり、日本語を英語にしたり、用途に応じて自動翻訳を使われた経験があるのではないのでしょうか。AIの発達とともに、機械学習の技術が大きく進歩したことで、機械翻訳は日々の使用に十分耐え得るものになりつつあります。自動翻訳はとても便利なツールなのです。英語ができなくても、自動翻訳を使えば、瞬時に必要とされる日本語のメッセージを翻訳してくれます。このような理由により、今後翻訳サービスの利用の頻度はこれまで以上に増えていくのではないのでしょうか。

しかし、自動翻訳にはまだまだ問題がたくさんあります。日本語から英語に機械翻訳をした時に、意味的におかしな、ぎこちない英文になることがあります。日本語から英語に翻訳する際の問題点に、日本語特有の例えば「頑張りましたよ」や「お疲れ様」などの表現、尊敬語や謙譲語などに含まれる敬語表現、日本語に特徴的な主語や目的語が省略された文、そして日本語による慣用表現などはうまく翻訳ができないということが挙げられます。これらが含まれた日本語を翻訳しようとすると、英文は意味的におかしなものになります。

機械翻訳は便利なものですが、機械翻訳された文章は、使用に耐え得るものかどうか、人間が検証することが不可欠です。検証なしに機械翻訳された文章をそのまま使用すると、おかしな英文が巷にあふれることになってしまうかもしれません。(応用言語学<第二言語習得・英語教育学>)

短縮版。全文はCALL教室ホームページで。

専修人の新しい本

ナポレオンの柳
西洋人と柳、墓地、ピクチャレスク

ナポレオンの柳は日本ではほとんど知られていないが、セントヘレナでナポレオンが瞑想し、死後、墓となった場所の柳の木に由来する。ナポレオンの死を告げた当時の記事には「柳とナポレオンの柳」が移植されたか

ナポレオンの柳は日本ではほとんど知られていないが、セントヘレナでナポレオンが瞑想し、死後、墓となった場所の柳の木に由来する。ナポレオンの死を告げた当時の記事には「柳とナポレオンの柳」が移植されたか

著者は米国の墓地研究者として古い墓地を訪れ、多くの墓石に柳を見つけた。なぜ米国の墓地で多く目にするのか。その疑問が「柳」研究の出发点となった。

柳はそのしなだれた姿から、weeping willowと呼ばれ、西洋では追悼・再生のシンボルとなった。(彩流社・税込み3300円) 著者(くろさわ・まりこ)文学部教授。アメリカ研究。

最終講義のご案内

◆望月宏経済学部教授
1月20日(木)2時限目(10:45~12:15)

オンライン(ZOOM)
※詳細はin Campus、教務課経済学部(ウェブ)でお知らせします。